

**中学生防災隊
プロジェクトチーム
わが故郷は自分たちの手で守る！**

**愛知県安城市
安城防災ネット&根崎町自主防災会**

私たちのチャレンジ！

中学生は、
災害が起こった時、地域で役立つ力を持っている。
そこで 地域自主防災会と協力して
中学生防災隊を結成する。

中学生防災隊が

地域の防災訓練に参加し

防災力になる！



中学生防災隊が地域の防災力になるために！

- ① 中学生防災隊が地域自主防災会で結成可能か
- ② 中学生から見た地域防災活動の魅力は何か
- ③ 地域の側から見た中学生防災隊の受け入れ効果は何か
- ④ 安城防災ネットが果たす役割は何か



検討を重ねる

中学生防災隊結成を可能にするために！

◆昨年2月の発表と中間発表で頂いたコメントを元に、改善に努めた。

コメント1：中学生防災隊の募集方法の工夫

取り組み： ①チラシを作り直す。②募集方法の工夫。③募集地域の拡大。

コメント2：中学生の自主性・積極性を引き出す。信頼関係を築く。

取り組み ① 中学生の特徴を知る。②指導法の統一、指導者のレベルアップ。
③ 中学生の興味と意見を取り入れた啓発メニューをつくる。

コメント3：受け入れる自主防災会とのコミュニケーションの強化

取り組み ①防災会議で対等に意見が言える環境作りを工夫する。
②町内文化祭で防災隊の活動を紹介するなど広報の仕方を工夫する。

コメント4：地域の消防団との交流、連携した活動

取り組み ①消防団員から直接消火方法の指導を受けるなど交流連携を工夫。

中学生防災隊を結成するための2つの難関

難関1

中学生防災隊の応募者が少なすぎる！

1回目の応募者 3年生 3人

工夫 1、チラシの作りなおし → 中学生に関心のある内容に変える

2回目までの応募者 3年生 12人

工夫 2、募集方法を変える → 町内会の回覧板を活用する
募集範囲を近隣の学区に広げる

3回目までの応募者 1年生 17人 2年生 7人 3年生 16人

応募者
最終42人

難関2

中学生との付き合い方が分からない！

努力 1、中学生を知る。 → 中学生の長所を出し合う。
→ **長所を活かせる活動メニューを提供する！**

努力 2、中学生から信頼される → スタッフの指導力を高める
→ **真剣に向き合い、誠意を持って接する！**

努力 3、顔の見える関係を作る → **直接声をかける。きっと気持ちは通じる！**

自主防災会の取り組み 中学生防災隊とのコミュニケーションの強化

根崎町自主防災会・城ヶ入町自主防災会・榎前町自主防災会



共に考え、課題を共有する



地域の一員として防災会議に



町内文化祭で活動を紹介



自主防役員と交流の機会を



防災訓練で十分に力を発揮し、参加した住民から大好評を得た

私たち中学生防災隊は 明祥中学校 親子防災講演会で！

入隊を決意！

講演を聴いて、66年前に三河地震が起きて、私たちが住んでいる明祥中学区だけでも、220人の死者や多数の重軽傷者・多くの倒壊家屋の被害が出たことなど、自然災害の恐ろしさを知りました。災害が起きた時、起きる前に、地域のために、何か出来ることがあると思って、中学生防災隊に入りました。

中学生防災隊の結成式で！



- 自主防災会長・中学校より激励の言葉
- ★ 中学生防災隊隊員証
- ★ 中学生防災隊のベスト
- ★ IDカード付ホイッスル

地域の防災力に
なろう！

防災隊
の
自覚

観て・聴いて・体験して！ 災害をイメージする

観て



観て！…………ケガ人の救出救護のデモを観て
聴いて！…………三河地震・伊勢湾台風の被災体験を聴いて
体験して！…………模擬避難所の食事場で非常食を体験して
災害が起きたときのようすをイメージする！

聴いて



ワークショップ 中学生防災隊がやる事・出来る事

体験して



災害が起きた時・起きる前に
中学生防災隊がやることは？
出来ることは？
地域の防災力になるために
何をすればよいか？



話し合ったことを発表し合い、共有する。

防災啓発の知識と技を学ぶ

防災体験講座 2会場で

8/16(月) 8/21(土)



地震に強い家ってどんな家？
シナリオを片手に、
丈夫な家について説明する。
台車ぶるるを動かして
筋かいが有り無しで
ゆれ方が大違い！



災害にけが人はつきもの
身近にある物で
応急手当を！ 頭部は
ストッキングを使って



身近にある物でしのぐ工夫を！

ここで体験した
「毛布だけの搬送法」は、
町内の防災訓練でケガ人の
搬送訓練で、役立った。



学びを活かして！ 市内のイベントで、防災啓発活動を！



南部公民館まつりで



東端町防災訓練で



安城市福祉まつりで



安城市総合防災訓練で



榎前町内運動会で

経験を積んで！

スキルアップ！

根崎町防災訓練

12月4日

わが故郷は自分たちの手で守る!

今までの学びを活かし、自主防災会と協働で実践した



AED体験

- ・防災コーナー
- ・消防団と交流
- ・自主防災役員と連携活動
- ・初期消火訓練
- ・AED体験



ポンチョ作り



ロープワーク



素足歩行体験担当の役員さんと連携して



初期消火訓練



スリッパ作り



炊き出し班



台車ぶるる

榎前町防災訓練

12月12日

わが故郷は自分たちの手で守る！

今までの学びを活かし、自主防災会と協働で実践した



要援護者を避難誘導



救護所の受付



ケガ人介助訓練



救護所の情報を掲示



毛布搬送法を指導



情報伝達班が帰着した



防災体験コーナー



消防団と交流

- ・安否確認
- ・避難誘導
- ・救出救護
- ・救護所運営
- ・一時避難所運営
- ・情報伝達訓練
- ・初期消火
- ・消防団との交流
- ・防災体験コーナー



城ヶ入町防災訓練 12月12日

わが故郷は自分たちの手で守る！ 安城市消防団城ヶ入分団と一緒に活動



要援護者の避難誘導訓練

- ①明祥地区社協職員より、車椅子介助法の指導を受ける。
- ②防災訓練に参加した町内住民に教える



ケガ人の搬送訓練

- ・毛布と棒を使って、応急担架作りを体験。
- ・ケガ人役になることで、
→ケガ人の気持ちが分かる。



**私たちが、自主防災会の一員として活動したことで、
防災に関心の薄かった町内の人たちが、防災に関心を持ってくれたことが
一番うれしかった♪**

今後は、地域の伝統となるよう後輩に引き継ぎ、応援していきたい！

中学生防災隊プロジェクト事業協力機関

- ・安城市防災危機管理課 ・安城市学校教育課
- ・安城消防署安城西出張所 安城市消防団 南部地区3分団
- ・安城市立 明祥中学校 ・安城市立 安城西中学校 ・安城西中学校PTA
- ・南部公民館 ・西部公民館 ・安城市社会福祉協議会
- ・安城市自主防災組織連絡協議会 ・安城南部地区自主防災会
- ・明祥地区社会福祉協議会 ・西部地区社会福祉協議会
- ・安城・暮らしと耐震協議会 ・ウッドピタ工法協会
- ・安城生涯学習まちづくり企画人 ・安城昭和の語り部の会

これからもこのつながりを大切に、活動を続けたいと思います。

今後も!

中学生防災隊と共に!

次年度は、あいちモリコロ基金活動助成事業で中学生防災隊プロジェクト活動をした3町自主防災会をモデル地区として、南部地区自主防災会に展開する。

◆その後も、活動を継続し、いずれは市全域、近隣の市町にも展開する事をめざします!

ご支援

ありがとうございました!